平成20年度の緊急重点地区事故対策の取組

合同点検を実施する『重点対策箇所』

	市	管理区分	重点対策箇所名	
H19 対策 継続 箇所	静岡市	静岡市	静岡環状線	新川歩道橋交差点
			静岡草薙清水線	八幡2丁目交差点
		静岡国道	国道1号	赤目ヶ谷交差点
	浜松市	浜松河川国道	国道1号	飯田北交差点
		浜松市	国道257号	幸5丁目交差点
H20 歩行者 対策 箇所	静岡市	静岡市	静岡環状線	南安倍3丁目~馬渕
		静岡市	静岡草薙清水線	八幡2丁目~小黒
		静岡市	三保駒越線	三保北~羽衣松入口
		静岡国道	国道1号	匠宿交差点付近
	浜松市	浜松市	市道	西区入野町
		浜松市	市道	東区上新屋町
		浜松河川国道	国道1号	河合楽器入口交差点
	富士市	静岡県	富士由比線	富士本町交差点~柚木駅
		富士市	本町四丁河原線	富士本町通り~富士見高南

H20歩行者対策箇所は、<u>横断歩道以外を横断中の死亡事故が</u> 多発もしくは発生する可能性を有する箇所

合同点検の概要

実施時期 11/14 浜松市

11/18 富士市

11/20 静岡市

詳細な工程は別添参照願います。

参加機関・静岡県道路交通安全環境推進連絡会議メンバー

(静岡県警察、国土交通省、静岡県、静岡市、浜松市、

中日本高速道路(株))

·富士市

·地域利用者(自治会長、地域交通安全活動推進委員)

合同点検の視点

- ・事故の発生要因の把握
- ・同様な事故の発生が想定されるポイントの特定
- ・効果的な対策工種(長期的対策、短期的対策)の提案
- ・歩行者死亡事故対策の

緊急対策(横断注意喚起路面標示シールの設置等)を試行

緊急対策(路面標示シール)

シール設置の狙い

- ・横断歩道が近くにない箇所:横断歩道以外での横断を防止する注意喚起
- ・横断歩道が近くにある箇所:横断歩道への迂回を期待

シール設置候補箇所

- ・横断歩道以外での横断事故が発生した箇所
- ・横断歩道以外での横断事故が想定される箇所 (例:バス停付近、商店、取付道路等)
- ・ガードレール、縁石が途切れている箇所等

シール設置間隔

- ・無駄な設置を回避するために連続での設置には留意が必要
- ・ただし、連続して設置することで注意喚起向上が図れる場合には 適宜判断して設置

路面標示シール デザイン

